

教員の業績				
職名		教授	学位	経済学学士
氏名	カナ	オカボシ タツミ	役職名	イベント社会工学研究所所長
	漢字	岡星 竜美		

1. プロフィール	1980年 創価大学経済学部経済学科卒業		
	1987年 株式会社電通テック入社 イベントプロデューサー		
	1992年 株式会社シリウス設立 代表取締役 ～ 2011年 現職		
2. 主な担当科目	イベント学、イベントプロデュース論Ⅰ・Ⅱ、イベント企画、イベント実施・運営論、イベント実習		
3. 専門分野	イベントプロデュース、イベント企画		
4. 主な研究テーマ	(1)イベント企画とイノベーション		
	(2)イベントマネジメントと成功評価システム		
5. 主な研究業績	著書	「地方創生に向けたGlobal-CEPプロデューサー～体験ツーリズムによる国際文化交流・産業雇用創生の総合演出家」青山学院Hicom×博進堂プレス、2016(共著)	
		「スポーツ・ツーリズムハンドブック」学芸出版社、2015(共著)	
		なるにはBOOKSシリーズ「イベントの仕事で働く」ペリかん社、2015	
		スポーツイベント検定テキスト改訂「スポーツイベントで社会を元気に」JACE、2014(共著)	
	JEPCイベント総合研究所選書「イベント企画の基本構造」リベルタス・クレオ、2010		
	論文	『イベントの正体「6つのフェーズモデル」構築への取り組み』「イベント研究第8号」JEPCイベント総合研究所、2016	
		「イベント産業と「オリンピック・パラリンピック」学」「経営戦略ジャーナルVol.4,NO.1」国際戦略経営研究会、2015	
		「地域の賑わいを創出するスイミー型イベント手法」「イベント研究第7号」JEPCイベント総合研究所、2014	
		「2020東京オリンピック・パラリンピック開催決定の意義」「イベント研究第6号」JEPCイベント総合研究所、2013	
		「2012麗水国際博覧会視察レポート」「イベント研究第5号」JEPCイベント総合研究所、2012	
「イベントが生起するファン・ブーム論」「イベント研究第4号」JEPCイベント総合研究所、2011			
「イベントの同時性と参加性の機能の研究」「実践経営学研究2010年NO.2」実践経営学会、2010			
その他の研究活動	感動創造研究所サポーター		
6. 所属学会	実践経営学会、イベント学会、日本未来学会、日本創造学会		
	イベント業務管理士協会、特定非営利活動法人プロデュース・テクノロジー開発センター		
7. 社会的な活動、資格、その他	(一社)日本イベントプロデュース協会 全国本部副理事長		
	JEPCイベント総合研究所 所長「EIMイベントエグゼクティブ」		
	(一社)日本イベント産業振興協会 認定研究員「イベント業務管理士 1級」		
	厚生労働省「業界検定スタートアップ支援事業」開発委員(スポーツイベント実施計画技能士)		